



開学 100 周年に向けて

**生涯学びを楽しむ**

Enjoy Learning for Life

---

# 2019 年度 事業計画書

---

学校法人 名城大学

## ■トップメッセージ

### 「学生・生徒第一を大切に」



理事長 立花 貞司

現在、世界的規模で進む激しい社会的変化の中で、予測不可能な時代を生き抜く人材を輩出していくことが求められ、我々教育機関に対する期待はますます大きなものとなっています。また、少子化が進む中、大学進学率の大幅な上昇は見込めず、大学・高校間での学生・生徒の獲得競争が激化することは必至です。

そうした中、本学では、立学の精神である「穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する」に基づき、社会が求めるバランス感覚と実行力を兼ね備えた人材の育成に努めています。

具体的には、開学 100 周年の 2026 年を目標年とする戦略プランとして「Meijo Strategy-2026」(MS-26)を策定し、大学・高校に関わる全ての人達と共有したい価値観として「生涯学びを楽しむ」という言葉を掲げています。全ての学生・生徒が、本学の教育によって「学ぶ楽しさ」に気づき、人生を楽しみながら生涯学び続けてほしいという願いを込め、卒業後の人生も見据えた教育を展望しています。

この価値観を基本として、2026 年までに達成したい大学・高校の目指すべき姿として、大学では「多様な経験を通して、学生が大きく羽ばたく『学びのコミュニティ』を創り広げる」、附属高等学校では『多様な経験』を創り出す『挑戦する学校』を将来像として設定しています。大学では、キャンパス内外での様々な人たちとの出会いや経験を通じて、学生が学び続けられるコミュニティの場を提供し続けること、附属高等学校では、生徒に多様な経験を提供し、常に挑戦し続ける高校を目指すことが、その意味するところ です。

2019 年度の動きとしては、今後、大学としては、入学時から卒業・修了時までの学修者の「伸び」、更に卒業・修了後の成長をも意識した質の向上を図ることが必要であることから、教育の内部質保証システムを有効に機能させるための体制を整備し、実質化させていく予定にしています。また、外国語学部が完成年度を迎え、初めての卒業生を送り出します。附属高等学校では、「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」を始めとした各種教育プログラムの開発・充実を推進します。愛知県立愛知総合工科高等学校専攻科では、指定管理法人として 3 年目を迎え、愛知総合工科高等学校本科の卒業生を初めて受け入れることとなります。また、これら諸活動を支える教育研究環境の整備として、次なるキャンパス再開発計画の策定に取りかかります。

来る開学 100 周年を目指し、「学生・生徒第一」という思いを持ち、常に学生・生徒の視点に立って、MS-26 戦略プランに基づく施策をさらに推進し、学生・生徒が大学生活、高校生活に満足して卒業した結果、母校を誇りに思う学校づくりに、教職員一丸となって取り組んでいきますので、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

2019 年 3 月

2015-2026

# MS-26 戦略プラン

—開学 100 周年に向けて—

立学の精神：「**穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する**」

**[大学・高校に関わる全ての人達と共有したい価値観]**  
**生涯学びを楽しむ・・・「Enjoy Learning for Life」**

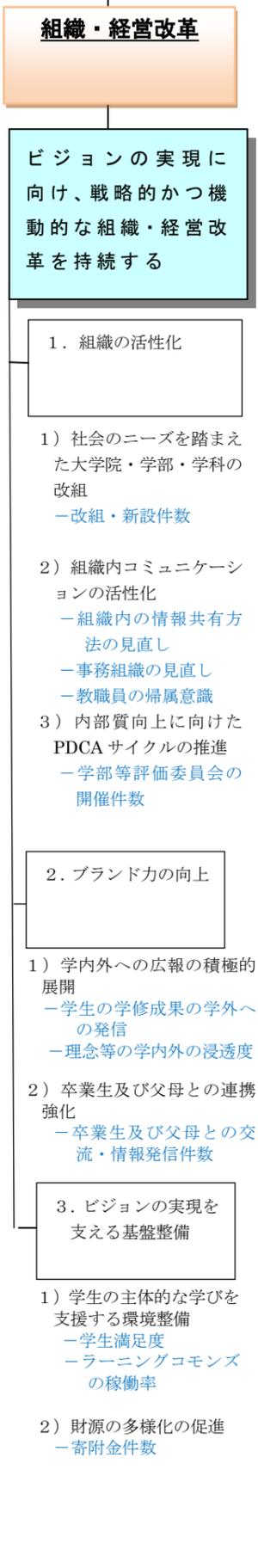
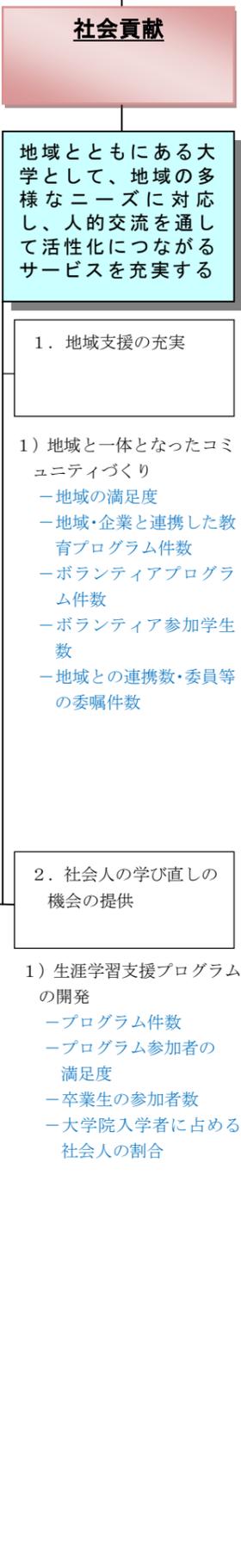
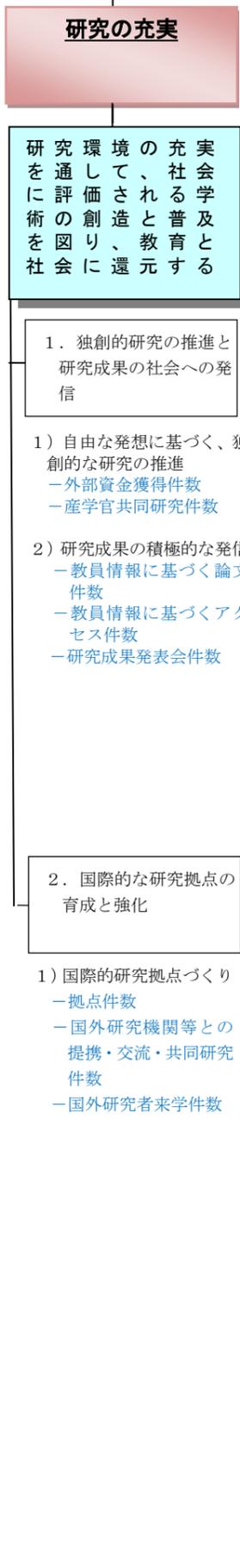
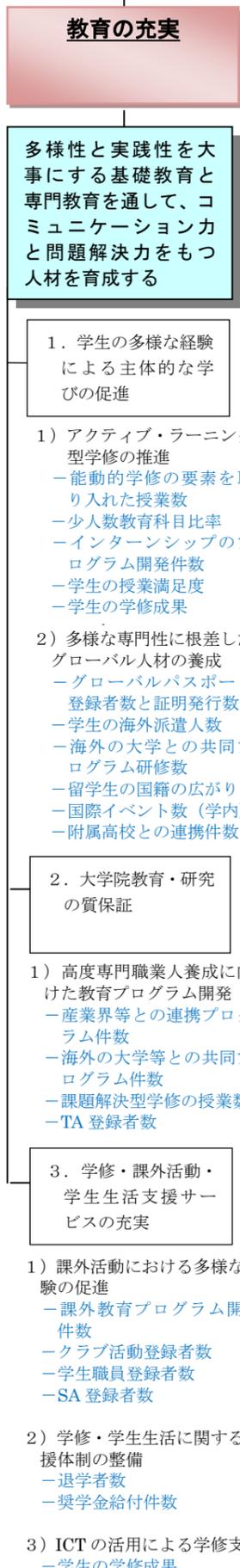
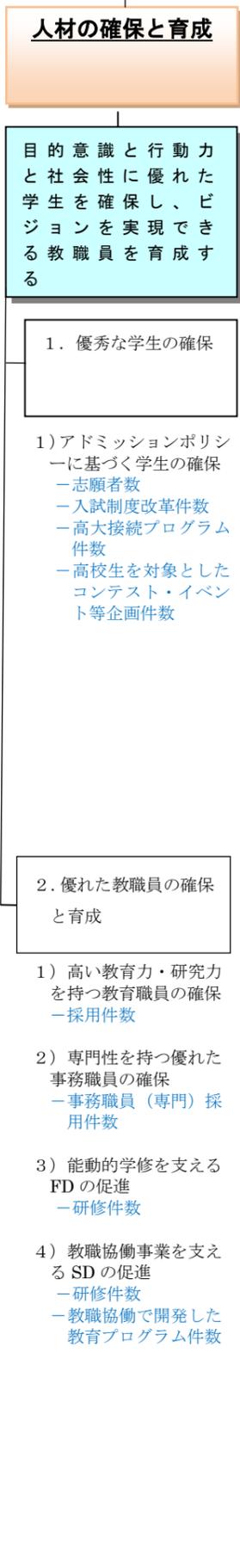
**Vision**：多様な経験を通して、学生が大きく羽ばたく「**学びのコミュニティ**」を創り広げる

**Mission**：(教育ミッション) 主体的に学び続ける「**実行力ある教養人**」を育てる

(研究ミッション) 「**学問の探究と理論の応用**」を通して、**成果を教育と社会に還元する**

(社会貢献ミッション) 社会との「**人的交流**」を通して、**地域の活性化に貢献する**

**Key Performance Indicators (KPI)**：学生の大学に対する満足度、学生の学修成果、就職満足度、卒業後の帰属意識、教職員の帰属意識



2015-2026

# MS-26 戦略プラン

—開学 100 周年に向けて—

立学の精神：「**穏健中正で実行力に富み、国家、社会の信頼に値する人材を育成する**」

**[大学・高校に関わる全ての人達と共有したい価値観]**

**生涯学びを楽しむ・・・「Enjoy Learning for Life」**

Vision：「**多様な経験**」を創り出す「**挑戦する学校**」

Mission： (教育ミッション)「主体的に学ぶ力」と「突破力」を備えた生徒を育成する  
(社会貢献ミッション)「人的交流」や「学習活動」を通して、社会的責任を果たす

Key Performance Indicators (KPI)：卒業後の帰属意識、生徒・保護者の学校に対する満足度



## 2019年度 事業計画

### 大学

#### 1) 人材の確保と育成

##### ① 高大接続・入試改革を推進する。

- ・ 2020年度の新入試制度導入に向け、具体的な制度設計を完成する。

##### ② アドミッションポリシーに基づき、多様で優秀な学生を確保する。

- ・ 多様で優秀な学生の増加策を検討し実施するとともに、十分な志願者を確保する。

#### 2) 教育の充実

##### ① 教育活動の質の保証・学生の学修成果可視化の仕組みを作る。

- ・ 本学で行われる教育の継続的改善活動である教学マネジメントシステムについて、学内に加え、学外有識者の視点を取り入れる等、見直しを行った新制度の運用を開始する。
- ・ 学修行動調査の全学導入とIRデータ分析、学修ポートフォリオの導入等により、学修成果の可視化を促進する。

##### ② 学生の「主体的な学び」を促進する機会を提供する。

- ・ 学生の多様な経験による主体的な学びを促進するための各種教育プログラムを展開する（学びのコミュニティ創出支援事業、Enjoy Learning プロジェクト、名城大学チャレンジ支援プログラム等）。

##### ③ 国際化計画2026を推進し、多様な専門性に根差したグローバル人材を養成する。

- ・ 交換留学制度の充実や特色あるプログラムの運営により、学生の海外派遣人数の増加を図る。
- ・ 国際日本学プログラムの実施等により留学生の受け入れ体制を強化し、多様な国々の留学生の増加を図る。

#### 3) 研究の充実

##### ① 独創的研究を推進する。

- ・ 学術研究奨励助成制度の活用により、独創的・先駆的な研究シーズを発掘して育成するとともに、研究センターの活動を活性化させ、総合大学の強みを活かした学際的共同研究を加速する。
- ・ 他機関との連携強化および学外への積極的アプローチにより、受託研究・共同研究の受け入れの増加を図る。
- ・ 外部資金獲得に向け、各種支援策を展開する。

##### ② 世界最先端の研究拠点づくりを推進する。

- ・ 世界最先端の研究拠点（光デバイス研究センター、ナノマテリアル研究センター等）における研究を加速する。

##### ③ 研究成果を社会に還元・発信する。

- ・ 研究シーズ集の充実等により、本学教員の研究成果を積極的に社会に還元・発信する。
- ・ 「研究の名城」を広く伝えるため、展示会の開催を検討する。

#### 4) 社会貢献

##### ① 教育・研究活動を通じて社会課題の解決に取り組む。

- ・ 教育・研究活動や各種学生プロジェクト活動を通じて、地域産業、地域社会・文化の発展に貢献する。

##### ② 地域交流や生涯学習の機会を創出する。

- ・ 地域コミュニティ・自治体・企業・大学等の交流・活動の場を提供する。
- ・ 公開講座や出前講義等の企画・運営を通して、本学の専門性を活かした生涯学習の機会を提供する。

#### 5) 組織・経営改革

##### ① 開学 100 周年を迎えるに当たり、各種検討を継続する。

- ・ 基本戦略を検討する。
- ・ 開学 100 周年事業を検討する。

##### ② 教育・研究活動の充実に向けた体制を整備する。

- ・ キャンパス再開発のマスタープランを策定する。
- ・ 中長期財政プランを実施する。
- ・ 新事務組織および事務職員新人事制度を検討する。

##### ③ 卒業生との連携を強化する。

- ・ 卒業生を対象とした情報発信を積極的に行うとともに、各種行事を開催する。
- ・ 校友会・同窓会との連携協力体制を強化する。

## 高校

### 1) 人材の確保と育成

#### ① 教育目的・方針に基づき、優れた生徒を確保する。

- ・ 中学校や学習塾等への積極的アプローチにより、愛知県下最多の志願者を確保する。

### 2) 教育の充実

#### ① 「突破力」を育む教育プログラムを推進する。

- ・ 生徒の意欲を引き出す体系的な探究型学習プログラムを開発・運用する。
- ・ 国際交流プログラムの充実を図り、活動をさらに活性化する。

#### ② 生徒の多様化に対応した学習・生活指導を充実する。

- ・ 基礎学力向上および生徒一人ひとりの学力に合わせた教科指導の実現に向けたプログラムを開発・運用する。

### 3) 社会貢献

#### ① 地域貢献を推進する。

- ・ 地域における社会貢献活動を積極的に推進し、生徒の道徳性・社会性・主体性を育む。

### 4) 組織・体制整備

#### ① 開学 100 周年を迎えるに当たり、各種検討を継続する。

- ・ 基本戦略を検討する。
- ・ 開学 100 周年事業を検討する。

#### ② 教育活動の充実に向けた体制を整備する。

- ・ キャンパス再開発のマスタープランを策定する。
- ・ 中長期財政プランを実施する。
- ・ 事務職員新人事制度を検討する。

#### ③ 卒業生および保護者との連携を強化する。

- ・ 卒業生および保護者を対象とした情報発信を積極的に行うとともに、各種行事を開催する。
- ・ 同窓会との連携協力体制を強化する。

以上

編集・発行

 名城大学 経営本部 総合政策部

TEL : (052)838-2004

FAX : (052)832-2317

E-Mail : oosousei@ccmails.meijo-u.ac.jp